ヒナタ！逃げろ！

ね、私がナルトくんを守る…！

ムチ～ ムチ～

極上の肉体を持ったクノイチ…丁度良い。

プリ～ プリ～

九尾と交戦したせいで我々「ペイン」の数が減っていたのだお前に「産んで」もらうことにしよう。

ずん

なッッ!?

ほう…コレは想像以上…思ったより楽しめそうだ♡

ブリン♡

な…やめ、やめなさ…！ちょ！待つ…♡!?

ぐぃぃ

そうピーピーと喚くな

おっ!?

んほぉおおおおっっ!?
おっぱい踏まれっっ…!?♡♡♡

ズンッ!!

まずはその小うるさい口をコレで嬌声に変えてやるとしよう…♡

フーー♡ フー

ひうっ…!?♡
な、なにコレ…!?♡
おちんちん…!?♡
なんて太さと長さなの…!?♡
それにすっごく臭くて熱い…♡

ぐろ…



クックックこの小娘
軽く子宮口を小突いてやっただけで
膣を震わせてちんぽを締め付けてくるとは…♡
とんだ淫売だな♡
びゅるるる〜〜っ♡
ぶるんぶるんっ
パンッ
パンッ
んおぉおおおおっっっ⁉
いきなり膣奥ッッ♡突かれてッッ♡
やめてッッ♡このちんぽやめてぇえええ♡
見ないでッッ♡ナルトくん見ないでぇえええッッ♡⁉
んおおおおおおおおぉおっっ⁉
敵ザーメンドボドボ子宮に押し込まれてるぅうううう♡

ぬぽっ

ふむ、試しに使ってみたが存外良い具合の膣穴だったぞ♡

んおぉおっっ!?♡ちんぽいきなり引き抜かれてイグっっ♡

気に入った、コイツは良い母胎になるだろう…もらっていくとしよう。

な!?待ってばよペイン!ヒナタ…ヒナター!

ズリ…ズリ…

おぉお~…

ブピピピ…

むっちゅうぅ～♡

くぱぁ…

ふふふ…マラをしゃぶるのが随分板についてきたじゃないか…♡
そんなにこのチンポが気に入ったのか？

ンフーン
ンフーン

じゅぶ♡じゅぶ♡じゅぞぞぞっ♡

貴方が私が貴方の相手をしている間は木の葉の里に手を出さないという仕方なくです…♡

誰がこんなおちんぽ…♡

レロ
レロレロ

こんなに

ずぃっ〜

ぬろ〜

ひっ…♡

ひ…

まぁそういうな♡
しばらくは可愛がって
言っているんだ
貴様も楽しめ…♡

お、おっぱいを虐めるのも
子宮をデカチンでサンドバックにするのも
良いですけどせめてゴムは…♡
あ、赤ちゃんができちゃいます…！♡

ぬちゃ〜

くちゅ

くちゅ

ははバカめ♡
そのガキをこさえて
私の新しい肉体とするために
貴様を連れてきたのにまだ気づいて
なかったのか♡

パン パン

んひぃいいいいいっ♡
ピストン激しっっ♡おマンコの奥まで
亀頭で押し潰されて膣壁えっぐいカリで
ゴリゴリえぐられるううううっ♡

嫌だという割にねっとりちんぽを
愛おしそうに締め付けているぞぉ！
そら！種付けしてやるからしっかり孕め！♡

ビク
ビク

はぁ…
ふぅーまずは1発…

ぬぽっ…

はぁー…♡
はぁー…♡
終わった…？♡

おい惚けるな
さっさとケツアナも差し出せ♡
せっかくだから全ての穴を
使えるようにしてやる♡

ズン！

ブピッ

んびょおおおおおっ!?♡


ほらマラの味もしっかり味わえ♡
はい…おちんぽおいひいです…♡
シコーシコー
じゅるる～っ
くにーん
腰を振るのもやめるなよ？しっかり子宮で精子を全部飲み干せ…♡
そうらたっぷり射精してやったからな♡ まんこに馴染むまで蓋をしておいてやろう♡
ひぃぃっ
ずんっ
んぎぃぃぃぃっ♡ ありがとうございますっ♡ しっかり受精させていただきますっ♡
ぐぢっ
ぐりぐりっ
パァァンっ
びゅーっ
びゃっ

数ケ月後…

ヒナタ！助けに…!?

あんっ

あっ

ナニ気こなへ!?♡あッッ…!?♡

な、ナルトくん!?♡

こ、これは違くて…あの、孕ませバチボコファックが気持ち良すぎてとかじゃなくてその…えっと、そう！里！木の葉の里とナルトくんを守るために…

ボコ

ナルドバブ

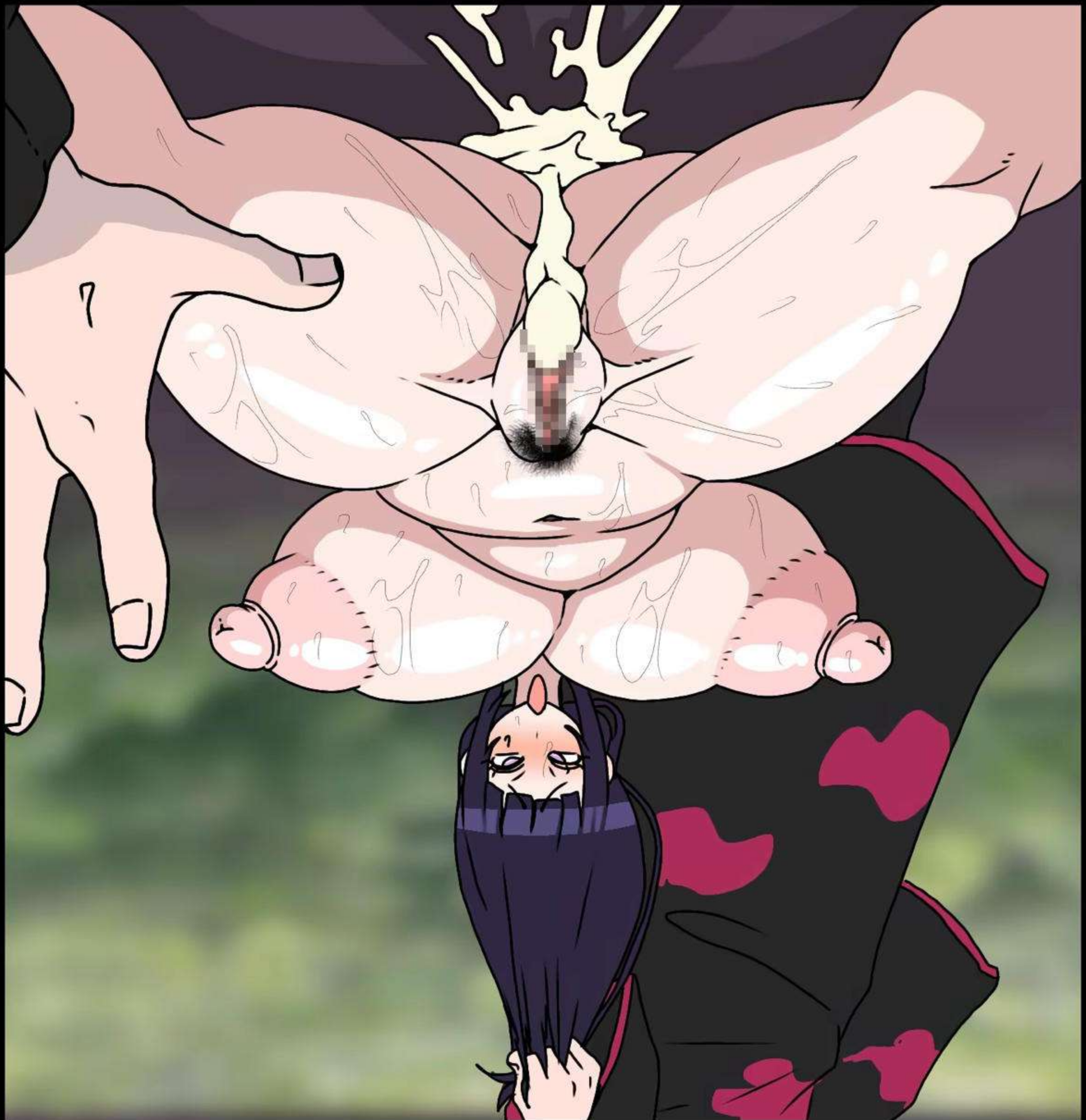
孕ませバチボコファック

ブビュ～～

バイィン

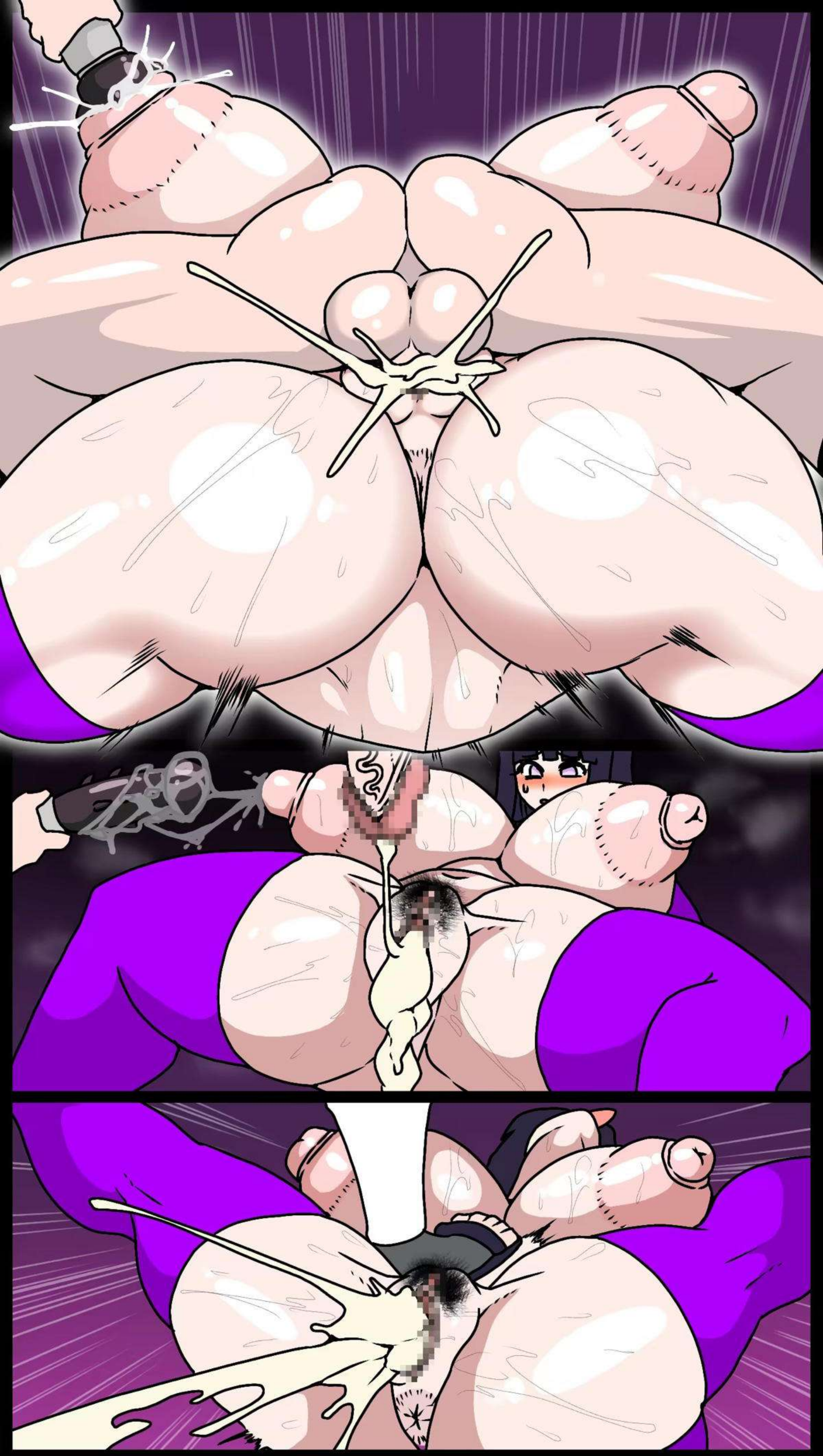















ナンダバブ
種女ゲット
ごちそうさまでした